

一般社団法人日本原子力学会
2025 年度第 3 回理事会議事録

日 時 2025 年 9 月 29 日（月）13:30-16:10

場 所 オンライン会議、学会会議室

議 事

1. 前回理事会議事録の確認

前回理事会議事録について説明があり、審議の結果、承認された。

2. 入退会の承認

入退会の状況について説明があり、新規入会者について審議の結果、承認された。2025 年 9 月 26 日現在の会員数は以下のとおり：

正会員 5,433 名、教育会員 6 名、学生会員 386 名、賛助会員 207 社（933.2 口）。

3. 今後の年会・大会の開催について

今後の年会・大会の開催について説明があり、審議の結果、以下のとおり承認された。

2026 年春の年会は熊本市にて事務局主導で開催。市民向け講座や見学会等を計画中。生徒向けの体験事業についても、企業との連携による開催に異論はなく、今後具体的な検討を進めるため、理事会のもとにワーキンググループ（WG）を設置する。WG メンバーは会長の指名により、理事会および支部、部会、企画委員会から選出する。

年会・大会に関する今後の検討事項として、現在、年会大会開催支部が受け取ることになっている配分金の増額分および開催循環の見直しが必要であるとの意見が示された。

開催循環については、事務局主導開催も含め、よりシンプルな循環ルールとなるよう検討することとした。

また、年会・大会の開催については、現在、支部と部会で役割の分担があるが、コミュニケーションに課題もあり、支部と部会との情報共有をより一層進めるための仕組みづくりが必要であるとの意見があった。

4. 標準委員会人事について

標準委員会の委員選任および再任について説明があり、審議の結果、承認された。

5. 理事会だよりの計画

本年度の理事会だよりの執筆計画について説明があり、今後も計画に沿って進めることが了承された。

6. フェロー推薦小委員会に関する規則類の改定

「フェロー制度に関する規程」の改定および、それに伴う「フェロー推薦小委員会規約」の制定について説明があり、審議の結果、承認された。

また、フェロー推薦の要件を明確化した「フェロー推薦に関わる細則」についても了承された。

7. ソーシャル・ネットワーキング・サービス（X）運用ガイドラインの改定

運用ガイドラインの改定について説明があり、審議の結果、承認された。

Xでの発信を希望する本会組織に向けて、本ガイドラインを周知するよう要望があった。

8. 英文誌 T&F 社との補遺 (Addendum) 締結について

T&F 社との Addendum 締結について説明があり、従来ページ数に応じて設定されていた投稿料を一律 500 ドルに変更することが承認された。今回、投稿料改定やインパクトファクター (IF) の向上などを踏まえ、本会論文誌への投稿を促進するための広報・アピール策の検討を求める意見があった。

9. 部会等運営委員会委員の交代

核融合工学部会からの委員交代について説明があり、審議の結果、承認された。

10. 8 月度月次報告

8 月度の収支状況について報告があり、了承された。

11. 予算外申請

予算外申請について報告があり、了承された。

12. SMiRT 活動報告

本年 8 月にトロントで開催された SMiRT28 について、開催報告があった。

13. 部会賞受賞報告

核データ、保健物理・環境科学、リスク、加速器・ビームの各部会賞の授賞報告があった。

14. 常置委員会報告

各委員会担当理事より、最近の活動状況について報告があった。

15. 本会共催・協賛等行事

部会等運営委員会にて承認された他機関のイベントへの共催・協賛について報告があった。

16. その他

10 月に予定されている会長へのマスコミ取材 2 件について説明があった。